

ATSUMI ROTARY CLUB



渥美ロータリークラブ 創立 / S 44.4 承認 / S 44.4
例会日 / 毎週水曜日 12:30
例会場 / 蒲郡信用金庫渥美支店 2F
例行事務局 / 愛知県田原市福江町堂前 50-6
蒲郡信用金庫渥美支店 内
TEL・FAX / (0531) 32-1251
URL / <http://www15.ocn.ne.jp/~atsumirc/>
会長 / 三浦正好 幹事 / 小松浩 会報委員長 / 彦坂陽一

第 2319 回 No.17 (2016~2017) 11月9日 (水)

<司 会> 牧野竜之 SAA
<ゲスト> 齊藤直人 様
<ビクター> なし

<齊 唱> R・S「手に手つないで」



<会長挨拶> 三浦正好会長

先日の6日にRC地区大会に出席してまいりました。本年度から昨年の新入会員が登壇することとなりまして、本会からは彦坂陽一会員、川口真会員、朽名正秀会員が登壇いたしました。

本日は米大統領選挙が行われていますので結果が気になります。また数日前には神宮外苑でのジャングルジム火災で5歳の子供がなくなるという悲しい事件がおきてしまいました。その事件の様子をスマホの動画で撮影していた人がいるのですが、その間に救助の手助けなどできなかったのでしょうか？個人的には気になった部分ではあります。

<幹事報告> 宮本智弘副幹事

1. 例会臨時変更および休会
2. 11月の予定及び次例会のご案内
3. 12月、1月の開催予定の例会のご案内

<スマイルボックス>

山本博正スマイルボックス委員長

○三浦正好会長

齊藤さんをお迎えしました。本日はお話を願います。又、先日地区大会に出席してきました。

○牧野竜之 SAA

地区大会お疲れ様でした。最後まで会場にいたかったです。仕方なく途中で帰って来てしまいました。福寿司おいしかったです！

○彦坂育甫会員

たまたまBINGO“完全制覇”しました。

○森下三嗣会員

齊藤さんスピーチよろしく願います。

<委員会報告>

川口敏郎広報・雑誌委員長

地区指導者育成セミナーの報告

<出席報告> 山本博正出席委員

会員数	36名		
出席計算に用いた会員数	34名		
本日欠席	8名	出席率	76.47%
先々回補正	5名	補正出席率	91.18%

<11月のスケジュール>

11月16日	新入会員スピーチ	谷口智昭会員
23日	法定休日	
30日	新入会員スピーチ	朽名正秀会員

〈ゲストスピーチ〉

齊藤直人 様

「漢字と中国人」

中国には一般的に「中国語」という概念はなく、我々がNHKなどの中国語講座で耳にするのは、「普通話」と呼ばれる日本でいうところの標準語を指します。インドに「インド語」というものが存在しないことと同じとのことです。



そのため中国では北京のことを（ベイジン）香港のことを（シアンガン）とも発音されるように、少なくとも 10 通りほどの読み方があるそうです。

これは秦の始皇帝が中国を統一した際に、様々な制度の整備を行っているのですが、その中に「漢字の統一」というものも行われました。この内容は漢字の読み方は自由だが、表記だけは全国統一したものを使用させるというものでした。これにより地域ごとにバラバラな読み方でも書面や文字では理解させることが可能となり、広い中国全土を支配することができたそうです。

戦後に共産党政権が支配した際に毛沢東は漢字の使用をやめ、アルファベットのような表音文字に換えていく政策を考えていたようです。しかし中国は現在も依然として漢字が使用されています。これは始皇帝のくだけりからもわかるように、表音文字にした場合には30種類くらいの読み方に分かれてしまう可能性があり、中世ヨーロッパのように言語の違いにより国が分裂し支配することができなくなる恐れがあるため実践はされなかったようです。

そのかわり中国では漢字を簡易表記する流れになっており、例としては「穀物」→「谷物」などが挙げられます。穀と谷がコクでたまたま同じ読み方なだけで画数が少ない方がよいという理由で変化してきているとのことです。

北（きた）香（かおり）のように漢字とはそも

そもそれ 1 文字だけで意味をなすものであると教えられてきました。漢字の生まれ故郷である中国でこのような変化が起きていることには我々日本人は理解に苦しむところであります。



（文責 川口 真）